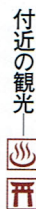


孝子越えの古道から由良要塞基地の山へ

甲山・四国山・高森山

かぶとやま 212・1m しこくやま 241m たかもりやま 284・5m

山岳の特徴



和泉山脈の西端にあたる、四国山や高森山周辺は、太平洋戦争のころに由良要塞の重要拠点とされ、砲台が築かれていた。孝子越



四国山から高森山を望む。よく整備されたハイキング道が続く

えの道を登り、四国山と高森山に向かう縦走路を紹介しよう。

孝子駅下車。中孝子の集落を南に抜け、林道に入る。池畔の手前を右にとると分岐がある。どちらをとつてもよいが、ここでは直進して、孝子の森からの尾根コースを登る。ウバメガシやコナラの疎林帯を抜け、先ほど分かれた谷コースからの道を合わせたのち、孝子越えの道に入る。

しばらくして前方に風力発電の風車が見えてくると、藤原峠、八王子峠を経て東畑に下る。東畑集落の南に三輪明神を祀るY字路がある。南は木の本峠、ここでは西にとつて西畑への車道を進む。峠に登って左へ、テレビ塔の林道に入る。甲山山頂はすぐのところだ。

コースの難易度

体力度 危険度



日帰り

歩行時間: 4時間15分

歩行距離: 15.5km

累積標高差: +810m

-855m

甲山山頂をあとに、テレビ塔の脇から府県境尾根を下る。猿坂峠に下つて右へ、西畑に出る。やがて、葛城二十八宿の第二地として知られる二之宿跡に着くと、すぐに二の宿峠だ。

右にとつて、府県境沿いの車道を進む。紀ノ川河口から和歌浦方面の大パノラマが開けてくる。

掘割をすぎると、四国山登山口で車道を離れ、右手の山道を登る。ひと登りでたどり着いた四国山山頂からの眺望は、友ヶ島、淡路島をはじめ、遠く四国まで、実に雄大だ。

四国山、展望広場をあとに、ウバメガシやコナラの疎林帯の道を進む。やがて小さな鞍部のY字路に出る。左は、加太、大川辻への道。ここは右にとつて、高森山の

